

### 3. 事業報告書

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日）

#### 令和5年度事業総括

共済目的	項目	単位	引 受										被害（共済金：円）		
			引受対象数量					共済金額（千円）					令和5年度 (G)	令和4年度 (H)	比較 (G-H)
			目標 (A)	令和5年度実績 (B)	令和4年度実績 (C)	達成率% (B/A)	伸長率% (B/C)	目標 (D)	令和5年度実績 (E)	令和4年度実績 (F)	達成率% (E/D)	伸長率% (E/F)			
農作物	水稻	a	2,642,790	2,516,217.2	2,768,685.1	95.2	90.9	18,775,951	18,261,344	20,199,903	97.3	90.4	32,235,410	64,380,937	△ 32,145,527
	麦	a	141,140	148,569.1	155,130.1	105.3	95.8	294,907	368,580	357,115	125.0	103.2	26,094,080	13,824,459	12,269,621
	<b>計</b>	<b>a</b>	<b>2,783,930</b>	<b>2,664,786.3</b>	<b>2,923,815.2</b>	<b>95.7</b>	<b>91.1</b>	<b>19,070,858</b>	<b>18,629,924</b>	<b>20,557,018</b>	<b>97.7</b>	<b>90.6</b>	<b>58,329,490</b>	<b>78,205,396</b>	<b>△ 19,875,906</b>
家畜	死亡廃用共済	頭	279,193	296,147	301,911	106.1	98.1	39,788,791	42,539,058	44,206,270	106.9	96.2	657,492,802	765,942,765	△ 108,449,963
	疾病傷害共済	頭	99,415	100,636	103,587	101.2	97.2	1,226,231	1,254,952	1,227,547	102.3	102.2	795,047,029	827,192,876	△ 32,145,847
	<b>計</b>	<b>頭</b>	<b>378,608</b>	<b>396,783</b>	<b>405,498</b>	<b>104.8</b>	<b>97.9</b>	<b>41,015,022</b>	<b>43,794,010</b>	<b>45,433,817</b>	<b>106.8</b>	<b>96.4</b>	<b>1,452,539,831</b>	<b>1,593,135,641</b>	<b>△ 140,595,810</b>
果樹	りんご	a	20,230	17,257.9	19,783.2	85.3	87.2	475,057	399,653	468,568	84.1	85.3	35,272,020	464,900	34,807,120
	ぶどう	a	1,690	1,388.4	1,611.9	82.2	86.1	34,714	28,583	31,342	82.3	91.2	2,367,390	2,201,310	166,080
	<b>計</b>	<b>a</b>	<b>21,920</b>	<b>18,646.3</b>	<b>21,395.1</b>	<b>85.1</b>	<b>87.2</b>	<b>509,771</b>	<b>428,236</b>	<b>499,910</b>	<b>84.0</b>	<b>85.7</b>	<b>37,639,410</b>	<b>2,666,210</b>	<b>34,973,200</b>
畑作物	大豆	a	126,440	141,516.5	144,181.6	111.9	98.2	178,984	232,415	225,873	129.9	102.9	24,178,455	4,739,468	19,438,987
	ホップ	a	1,350	2,065.1	2,317.3	153.0	89.1	48,443	71,657	78,426	147.9	91.4	4,588,640	1,440,780	3,147,860
	そば	a	24,220	25,148.7	25,857.5	103.8	97.3	26,950	34,327	28,992	127.4	118.4	9,148,387	9,586,894	△ 438,507
	蚕繭	箱	0.00	0.00	0.00	—	—	0	0	0	—	—	0	0	0
	<b>計</b>							<b>254,377</b>	<b>338,399</b>	<b>333,291</b>	<b>133.0</b>	<b>101.5</b>	<b>37,915,482</b>	<b>15,767,142</b>	<b>22,148,340</b>
園芸施設	ガラス室	棟	2	2	1	100.0	200.0	7,910	8,239	4,120	104.2	200.0	0	0	0
	プラスチックハウス	棟	21,276	20,358	21,132	95.7	96.3	10,082,090	10,043,360	10,423,381	99.6	96.4	61,970,396	28,552,158	33,418,238
	<b>計</b>	<b>棟</b>	<b>21,278</b>	<b>20,360</b>	<b>21,133</b>	<b>95.7</b>	<b>96.3</b>	<b>10,090,000</b>	<b>10,051,599</b>	<b>10,427,501</b>	<b>99.6</b>	<b>96.4</b>	<b>61,970,396</b>	<b>28,552,158</b>	<b>33,418,238</b>
任意	建物	棟	95,347	95,885	99,510	100.6	96.4	1,153,880,000	1,149,094,680	1,193,189,810	99.6	96.3	376,462,707	435,533,019	△ 59,070,312
	農機具損害	台	24,951	25,284	26,296	101.3	96.2	77,288,000	79,845,090	80,465,290	103.3	99.2	101,614,808	107,925,012	△ 6,310,204
	保管中農産物補償	口	8	9	4	112.5	225.0	8,000	9,000	4,000	112.5	225.0	0	0	0
	<b>計</b>							<b>1,231,176,000</b>	<b>1,228,948,770</b>	<b>1,273,659,100</b>	<b>99.8</b>	<b>96.5</b>	<b>478,077,515</b>	<b>543,458,031</b>	<b>△ 65,380,516</b>
<b>合 計</b>							<b>1,302,116,028</b>	<b>1,302,190,938</b>	<b>1,350,910,637</b>	<b>100.0</b>	<b>96.4</b>	<b>2,126,472,124</b>	<b>2,261,784,578</b>	<b>△ 135,312,454</b>	

農作物共済：収入保険への移行、廃業等による作付けの取りやめにより、前年実績比（伸長率）での減少となった。

家畜共済：頭数、共済金額ともに目標達成しているが、前年実績比（伸長率）は小規模農家の廃業等により減少傾向にある。

果樹共済：廃業及び規模縮小のほか収入保険への移行により減少となった。

畑作物共済：廃業及び規模縮小に加え、収入保険への移行により前年実績比（伸長率）の引受面積は減少となる。単位当たり共済金額が増えたことにより、共済金額は増加となった。

園芸施設共済：引受戸数、引受棟数は廃業や規模縮小等により減少となった。共済金額においては復旧費用特約及び付保割合追加特約部分が増加となったものの、棟数の減少により減少となった。

建物共済：棟数及び共済金額ともに経済的理由や保険設計の見直し、他保険への移行などで、前年度より減少となった。

農機具共済：台数、共済金額ともに目標達成しているが、機体の廃棄及び経済的理由による解約などにより前年度より減少となった。

(1) 農作物共済関係

(引 受)

共済目的・区分		項目	組員数 人	引受面積 a	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	手 持 共済掛金 (A) ± (B) 円
						総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円		
5 年 産	水 稻	半相殺方式	18,526	2,106,250.0	15,385,330,758	183,893,921	91,942,233	91,951,688	37,981,839	53,969,849
		全相殺方式	1,259	219,041.0	1,219,604,464	18,263,674	9,131,514	9,132,160	1,558,280	7,573,880
		地域インデックス方式	48	28,232.6	277,323,743	2,248,898	1,124,439	1,124,459	191,980	932,479
		品質方式	970	162,693.6	1,379,084,853	21,063,910	10,531,715	10,532,195	1,461,757	9,070,438
		合計	20,803	2,516,217.2	18,261,343,818	225,470,403	112,729,901	112,740,502	41,193,856	71,546,646
	麦	半相殺方式	6	2,961.5	2,767,414	153,712	81,355	72,357	交 54,607	126,964
		全相殺方式	33	40,104.4	36,659,890	2,650,167	1,404,771	1,245,396	交 853,924	2,099,320
		地域インデックス方式	1	2,148.5	688,720	12,782	6,391	6,391	1,752	4,639
		災害収入共済方式	90	109,915.7	316,998,884	34,913,476	18,744,587	16,168,889	交 11,696,261	27,865,150
		合計	130	155,130.1	357,114,908	37,730,137	20,237,104	17,493,033	交 12,603,040	30,096,073
合計		延 実	20,933 20,565							
				2,671,347.3	18,618,458,726	263,200,540	132,967,005	130,233,535	28,590,816	101,642,719
6 年 産	麦	半相殺方式	2	76.9	109,808	7,576	4,014	3,562	交 2,717	6,279
		全相殺方式	32	40,434.8	28,850,418	1,862,733	983,762	878,971	交 616,558	1,495,529
		地域インデックス方式	1	2,055.2	745,552	7,052	3,525	3,527	968	2,559
		災害収入共済方式	85	106,002.2	338,874,539	35,964,504	19,308,629	16,655,875	交 12,045,068	28,700,943
		合計	延 実	120 120						
				148,569.1	368,580,317	37,841,865	20,299,930	17,541,935	交 12,663,375	30,205,310

水稻 : 収入保険への移行、廃業等による作付けの取りやめにより減少。  
 麦(5年産) : 収入保険への移行、ブロックローテーション等他の作物への転換による面積の減少。  
 : 半相殺方式から全相殺方式への移行、基準単収・生産金額が増えたことによる共済金額の増加。  
 (6年産) : 収入保険への移行、ブロックローテーション等他の作物への転換による面積の減少。  
 : 基準単収・生産金額が増えたことによる共済金額の増加。

## (被害)

共済目的・区分		項目	被害組合員数 人	共 済 金 円	共済金/共済金額
水稲	半相殺方式		132	10,042,234	0.07%
	全相殺方式		54	11,840,654	0.97%
	地域インデックス方式		2	64,236	0.02%
	品質方式		52	10,091,376	0.73%
	計		240	32,038,500	0.18%
麦	半相殺方式		0	0	0.00%
	全相殺方式		22	3,481,014	9.50%
	地域インデックス方式		0	0	0.00%
	災害収入共済方式		38	22,613,066	7.13%
	計		60	26,094,080	7.31%
合計	合計	延	300	58,132,580	

## (被害の概況)

- 【水稲】
- ・ 6月上旬から継続的にイノシシ、シカ、クマによる穂の食害及び圃場の踏み荒らし被害が発生した。一部で収穫皆無耕地も発生した。
  - ・ 6月中旬から7月中旬の長雨及び曇天により、いもち病が発生し減収となった。
  - ・ 梅雨明け以降の高温多照の影響で生育に影響を受けた。
  - ・ 7月下旬以降の高温少雨により水不足となり、生育に影響を受け減収となった。
  - ・ 出穂直後からスズメによる食害が発生した。
  - ・ 出穂後の降雨により倒伏被害が発生した。
  - ・ 8月中旬および9月中旬の局地的な豪雨により河川が氾濫し圃場に土砂等が流入した。一部圃場で倒伏被害や収穫皆無耕地も発生した。
  - ・ カメムシによる斑点米等が発生した。
- 【麦】
- ・ 3月の雪解けが遅れた圃場で土壌が湿潤状態となり生育不良が発生した。
  - ・ 出穂期に平均気温を大きく下回る低温が1週間ほど続いたこと及び降雪により生育不良が発生した。
  - ・ 6月上旬の降雨により倒伏した。
  - ・ 6月にイノシシによる踏み荒らし被害が発生した。

令和4年産

(引 受)

共済目的・区分		項目	組合員数	引受面積	共済金額	共済掛金調定額			交付金又は 納入保険料(B)	手持共済掛金 (A)±(B)
						総額	国庫負担額	農家負担額(A)		
水稻	全相殺方式	延	人	a	円	円	円	円	円	円
		実	1,305	229,055.8	1,258,423,442	19,381,955	9,690,650	9,691,305	1,664,876	8,026,429
			1,278							

(被 害)

共済目的・区分		項目	被害組合員数	共済金	共済金/共済金額	被害の概況
水稻	帳簿全相殺方式		人	円		7月下旬から8月中旬の断続的な降雨、日照不足、低温により、生育不良となった。
			2	196,910	0.02%	

令和5年度

(支 払)

共済目的・区分		項目	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 ————— 共済金
					保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
水稻	半相殺方式		令和5年12月18日	10,042,234						
	全相殺方式		令和6年3月27日	11,840,654						
	帳簿全相殺方式		令和5年4月27日	196,910						
	地域インデックス方式		令和6年3月27日	64,236						
	品質方式		令和6年3月27日	10,091,376						
	計				32,235,410	0	32,235,410	0	0	0
麦	半相殺方式		-	0						
	全相殺方式		令和5年12月7日	3,481,014						
	地域インデックス方式		-	0						
	災害収入共済方式		令和5年12月7日	22,613,066						
計				26,094,080	0	26,094,080	0	0	0	
合計				58,329,490	0	58,329,490	0	0	0	100%

【損害防止】 地域センター及び地域病害虫防除推進協議会への委託で、以下の事業を実施した。

- ・病害虫防除の助成（無人ヘリ防除組織への支援、大型防除機械等の購入補助、水稻いもち病・カメムシ・麦赤かび病防除の補助等）。
- ・鳥獣害対策への助成（電気柵設置の補助、猟友会等への補助、野ソ駆除の補助等）。
- ・無人ヘリ等操作ライセンスの取得補助。

(2) 家畜共済関係

(引 受)

死亡廃用共済 (期首～期中)

項目 区分	有資格頭数 頭	事業 計画頭数 (A) 頭	引 受 頭 数 (B) 頭	(B) / (A) %	共済金額 円	平 均 共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 円	手持共済掛金 円
							総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 円		
搾乳牛	39,029	48,976	28,399	58.0	4,782,788,160	168,414	180,668,479	90,334,106	90,334,373	交 328,759,474	662,294,983
育成乳牛(成牛)			19,516	39.8	2,747,611,090	140,788	19,647,859	10,367,137	10,367,382		
育成乳牛(子牛)			2,461	5.0	124,641,270	50,647	1,086,660	-	-		
育成乳牛(胎児)			-	-	-	-	-	-	-		
繁殖用雌牛	79,629	110,664	27,320	24.7	8,364,005,390	306,150	122,672,247	61,316,253	61,355,994		
育成・肥育牛(成牛)			68,056	61.5	21,822,449,770	320,654	274,935,047	156,353,839	156,355,431		
育成・肥育牛(子牛)			17,115	15.5	1,973,459,520	115,306	37,774,223	-	-		
育成・肥育牛(胎児)			-	-	-	-	-	-	-		
繁殖用雌馬	397	219	136	62.1	69,575,200	511,582	2,279,780	1,139,882	1,139,898		
育成・肥育馬			121	55.3	61,702,800	509,940	1,239,497	619,740	619,757		
種豚	41,455	10,891	11,695	107.4	685,731,200	58,635	742,156	296,856	445,300		
肉用種雄牛	39	26	40	153.8	11,240,000	281,000	633,576	316,787	316,789		
種雄馬	6	4	8	200.0	4,421,600	552,700	359,111	179,553	179,558		
肉豚	437,618	108,413	121,280	111.9	1,891,432,000	15,596	20,701,697	8,280,670	12,421,027		
合 計	598,173	279,193	296,147	106.1	42,539,058,000	-	662,740,332	329,204,823	333,535,509		

牛、馬：農家組合員の高齢化に伴い小規模経営の廃業が進み、肉用種雄牛、種雄馬は増加したものの他は頭数・共済金額とも減少している。  
種・肉豚：企業化傾向が進む中、新規加入により頭数、共済金額とも増加している。

疾病傷害共済 (期首～期中)

項目 区分	有資格頭数 頭	事業 計画頭数 (A) 頭	引 受 頭 数 (B) 頭	(B) / (A) %	共済金額 円	平 均 共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 円	手持共済掛金 円		
							総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 円				
乳用牛(成牛)	39,029	35,032	33,958	96.9	493,233,862	14,525	311,216,074	158,057,075	158,057,241	交 388,027,469	776,067,941		
乳用牛(子牛)			1,671	4.8	7,592,382	4,544	4,898,242	-	-				
肉用牛(成牛)	79,629	64,071	56,125	87.6	688,403,130	12,266	421,358,300	228,825,749	228,827,018				
肉用牛(子牛)			8,590	13.4	59,840,129	6,966	36,294,467	-	-				
一般馬	397	220	245	111.4	4,004,993	16,347	2,129,646	1,064,815	1,064,831				
種豚	41,455	60	0	0.0	0	-	0	0	0				
肉用種雄牛	39	28	39	139.3	1,683,013	43,154	138,060	69,026	69,034				
種雄馬	6	4	8	200.0	195,186	24,398	44,696	22,348	22,348				
合計	160,555	99,415	100,636	101.2	1,254,952,695	-	776,079,485	388,039,013	388,040,472				
総合計	758,728	378,608	396,783	104.8	43,794,010,695	-	1,438,819,817	717,243,836	721,575,981			交 716,786,943	1,438,362,924

疾病傷害共済では、共済金額(補償額)は、価額に対して病傷共済金支払限度額を超えない範囲で、組合員が選択した金額となる。

(事 故)

死亡廃用共済

項目 区分	死 廃 事 故			支払共済金 円	
	被 害 組合員数 人	頭 死 亡 頭	数 廃 用 頭		
搾乳牛	327	1,317	512	1,829	228,694,573
育成乳牛(成牛)	29	87	25	112	10,975,475
育成乳牛(子牛)	45	160	12	172	4,537,293
育成乳牛(胎児)	86	314	0	314	6,913,106
繁殖用雌牛	438	349	274	623	145,770,183
育成・肥育牛(成牛)	123	274	134	408	84,774,832
育成・肥育牛(子牛)	515	1,129	42	1,171	83,821,269
育成・肥育牛(胎児)	482	1,059	0	1,059	71,494,620
繁殖用雌馬	6	4	2	6	3,697,600
育成・肥育馬	3	5	0	5	1,649,000
種豚	1	25	0	25	334,000
肉用種種雄牛	1	1	0	1	300,000
種雄馬	1	1	0	1	123,600
特定肉豚	5	1,227	0	1,227	14,407,251
合 計	2,062	5,952	1,001	6,953	657,492,802

疾病傷害共済

項目 区分	病 傷 事 故		支払共済金 円
	被 害 組合員数 人	件 数 件	
乳用牛(成牛)	587	24,911	330,192,384
乳用牛(子牛)	285	2,181	23,538,601
肉用牛(成牛)	2,770	22,569	219,311,299
肉用牛(子牛)	2,087	18,374	220,259,727
一般馬	40	114	1,613,994
種豚	0	0	0
肉用種種雄牛	3	7	61,199
種雄馬	3	4	69,825
合 計	5,775	68,160	795,047,029

単位：円

死亡廃用共済支払共済金	657,492,802
疾病傷害共済支払共済金	795,047,029
支払共済金総合計	1,452,539,831

令和5年度家畜共済における死廃事故の主な病名の内訳は、心不全、ダウンー症候群、腸炎、肺炎、その他胎児異常（胎児死）となっている。

- ・死亡廃用共済金支払頭数は前年対比87.7%と減少になり、支払共済金も85.8%と減少している。
- ・疾病傷害共済金支払件数は前年対比98.0%と減少になり、支払共済金も96.1%と減少している。

## (損害防止)

実施種目	実施期日	箇所または回数	実施頭数	経費(円)	摘要	
特定損害防止	令和5年6月～令和6年3月	全域	543	4,619,310		
一般損害防止	健康検査	令和5年4月～令和6年3月	全域	1	371,356	牧野検査、本所(血液検査)
	予防衛生	令和5年5月～令和6年3月	随時	-	-	診療時に対応
	講習会・講話会	令和5年5月～令和6年3月	随時	-	-	依頼に応じて対応
	飼養管理指導	令和5年5月～令和6年3月	随時	-	-	診療時に対応
	巡回検診		-	-	-	
	その他	-	-	-	33,605	動噴修理点検代

## (診療所)

家畜診療所等名	職員数 (人)	管内		診療件数		損害防止事業		
		有資格頭数(頭)	加入頭数(頭)	共済事故(件)	事故外(件)	一般(頭)	特損(頭)	経費(円)
県北基幹家畜診療所	14	129,605	127,896	7,529	9,601	0	380	3,463,500
県南基幹 中部出張所	3	39,546	25,435	1,232	2,101	0	35	143,830
県南基幹家畜診療所	11	42,669	49,670	5,589	7,507	0	87	696,080
県南基幹 磐井出張所	0	107,440	39,108	747	1,149	0	0	0
県南基幹 遠野家畜診療所	7	73,724	56,967	2,543	4,328	0	13	44,130
宮古地域センター	0	12,781	12,749	0	0	0	0	0
県北基幹 北部家畜診療所	4	166,112	84,958	2,355	3,777	0	28	271,770
本所	4	-	-	-	-	-	-	-
合計	43	571,877	396,783	19,995	28,463	0	543	4,619,310

職員数には嘱託職員を含む、加入頭数は死亡廃用共済及び疾病傷害共済の合計数

(3) 果樹共済関係  
(引 受)

年度	年産	項目 共済目的・区分	組合員数 人	引受面積 a	標準収穫量 kg	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料(B) 円	手持共済掛金 (A)±(B) 円		
							総額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円				
4 年度	5	りんご	半相殺減収総合短縮方式	488	19,783.2	3,614,724	468,568,000	20,592,214	10,295,874	10,296,340	交 5,956,499	16,252,839	
			半相殺減収総合一般方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			全相殺減収方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計	488	19,783.2	3,614,724	468,568,000	20,592,214	10,295,874	10,296,340	交 5,956,499	16,252,839	
	4	ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	2	100.0	7,634	1,354,000	43,546	21,772	21,774	交 17,448	39,222	
			半相殺減収総合一般方式	44	1,511.9	153,243	29,988,000	560,482	280,227	280,255	交 181,159	461,414	
			全相殺減収方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	46	1,611.9	160,877	31,342,000	604,028	301,999	302,029	交 198,607	500,636				
合 計			534	21,395.1	3,775,601	499,910,000	21,196,242	10,597,873	10,598,369	交 6,155,106	16,753,475		
5 年度	6	りんご	半相殺減収総合短縮方式	431	17,257.9	3,064,822	399,653,000	17,213,014	8,606,313	8,606,701	交 4,978,708	13,585,409	
			半相殺減収総合一般方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			全相殺減収方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			小計	431	17,257.9	3,064,822	399,653,000	17,213,014	8,606,313	8,606,701	交 4,978,708	13,585,409	
	5	ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			半相殺減収総合一般方式	39	1,388.4	141,274	28,583,000	506,328	253,150	253,178	交 165,621	418,799	
			全相殺減収方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
			地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	39	1,388.4	141,274	28,583,000	506,328	253,150	253,178	交 165,621	418,799				
合 計			470	18,646.3	3,206,096	428,236,000	17,719,342	8,859,463	8,859,879	交 5,144,329	14,004,208		

令和5年度 りんご：廃業及び規模縮小のほか、収入保険移行に伴い減少した。

ぶどう：収入保険への移行のほか、廃業、改植、経営移譲に伴い減少した。



(被 害)

共済目的・区分	項目	被害組合員数 人	認定減収量 kg	共済金 円	共済金	被害の概況
					共済金額	
りんご	半相殺減収総合短縮方式	130	529,262	35,272,020	7.53%	○凍霜害：全域 4月25日の低温及び降霜により花芽の枯死や結実不良が発生し、サビ果、奇形果が確認され、減収となった。 ○獣害：盛岡地域、中部地域、胆江地域、磐井地域、宮古地域 9月下旬から11月下旬にかけ、熊による獣害が発生した。今年度は全国的に熊の出現報告が相次いでおり、収穫期を控えた品種が食害を受け、減収となった。 ○風水害：東南部地域、宮古地域 10月6日に低気圧の通過により最大瞬間風速が20 m/sを超える強風が吹き荒れ、収穫時期を迎えた果実が落果し、減収となった。 ○その他の気象上の原因による災害（高温）：胆江地域、磐井地域、東南部地域 7月上旬からの長期的な高温及び日照により、果実の日焼け、異常落果が発生し、減収となった。
	半相殺減収総合一般方式	0	0	0	0.00%	
	全相殺減収方式	0	0	0	0.00%	
	全相殺品質方式	0	0	0	0.00%	
	地域インデックス方式	0	0	0	0.00%	
	計	130	529,262	35,272,020	7.53%	
ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	0	0	0	0.00%	○凍霜害：盛岡地域、中部地域 5月9日の低温及び降霜により花芽の枯死や結実不良が発生し、粒の欠落が散見された。 ○その他気象上の原因による災害（高温）：磐井地域 梅雨明け後、7月下旬からの長期的な高温により、果実の日焼け、萎縮が発生した。
	半相殺減収総合一般方式	13	24,456	2,367,390	7.89%	
	全相殺減収方式	0	0	0	0.00%	
	全相殺品質方式	0	0	0	0.00%	
	地域インデックス方式	0	0	0	0.00%	
	計	13	24,456	2,367,390	7.89%	
合計		143	553,718	37,639,410		

(支 払)

共済目的・区分	項目	支払月日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金 %
				保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
りんご	半相殺減収総合短縮方式	令和6年3月11日	35,272,020						
	半相殺減収総合一般方式		0						
	全相殺減収方式		0						
	全相殺品質方式		0						
	地域インデックス方式		0						
	計		35,272,020						
ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	令和5年12月21日	0	19,210,108	16,714,253	1,715,049	0	0	100.00%
	半相殺減収総合一般方式		2,367,390						
	全相殺減収方式		0						
	全相殺品質方式		0						
	地域インデックス方式		0						
	計		2,367,390						
合計			37,639,410						

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

項目 共済目的・区分		組合員数 人	引受面積 a	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料(B) 円	手持共済掛金 (A)±(B) 円
					総額 円	国庫負担額 円	農家負担額(A) 円		
大豆	半相殺方式	128	29,601.8	40,776,052	1,471,589	809,310	662,279	交 587,127	1,249,406
	全相殺方式	80	111,152.6	189,935,587	10,201,069	5,610,549	4,590,520	交 3,631,489	8,222,009
	地域インデックス方式	5	762.1	1,703,756	37,154	20,433	16,721	交 7,098	23,819
	計	延 213 実 208	141,516.5	232,415,395	11,709,812	6,440,292	5,269,520	交 4,225,714	9,495,234
ホップ		27	2,065.1	71,657,040	2,448,083	1,346,432	1,101,651	交 1,023,029	2,124,680
そば	全相殺方式	38	23,792.3	31,420,776	2,011,290	1,106,191	905,099	交 637,711	1,542,810
	地域インデックス方式	11	1,356.4	2,906,075	47,050	25,872	21,178	交 7,375	28,553
	計	延 49 実 47	25,148.7	34,326,851	2,058,340	1,132,063	926,277	交 645,086	1,571,363
蚕繭	春蚕繭	0	/	0	0	0	0	0	0
	初秋蚕繭	0		0	0	0	0	0	0
	晩秋蚕繭	0		0	0	0	0	0	0
	計	延 0 実 0		0	0	0	0	0	0
合計		延 289 実 282	168,730.3	338,399,286	16,216,235	8,918,787	7,297,448	交 5,893,829	13,191,277

大豆 :収入保険への移行、作付無しにより、引受面積は減少。単位当たり共済金額が増えたことにより、共済金額は増加。

ホップ :規模縮小により減少。

そば :収入保険への移行、作付無しにより、引受面積は減少。単位当たり共済金額が増えたことにより、共済金額は増加。

蚕繭 :引受無し。

令和5年産

(被害)

共済目的・区分		項目	被害組合員数 人	共 済 金 円	共済金／共済金額	被害の概況
大豆	半相殺方式		27	1,026,706	2.52%	○その他気象上の原因による災害（高温）：中部地域・磐井地域・東南部地域・宮古地域・北部地域 6月下旬から9月中旬の高温により生育不良となり、着莢数の減少および結実不良が発生した。 ○土壤湿潤害：胆江地域 6月中旬から7月中旬の断続的な降雨により、土壤の湿潤状態が続き生育不良が発生した。初期生育が阻害され、枯死による欠株も発生した。 ○風水害：磐井地域・北部地域 7月18、19日（磐井）、8月14、15日（北部）の局地的な大雨により主茎が倒伏し、生育不良が発生した。
	全相殺方式		0	0	0.00%	
	地域インデックス方式		0	0	0.00%	
	計		27	1,026,706	0.44%	
ホップ			12	4,588,640	6.40%	○干害：中部地域・胆江地域・東南部地域・北部地域（胆江地域以外超過被害） 毬花初期から毬花肥大期にあたる7月下旬から8月上旬の高温と降雨がなく水不足により、毬花の生育が進まず肥大にバラツキが生じ減収となった。
そば	全相殺方式		24	9,021,720	28.71%	○土壤湿潤害：盛岡地域、胆江地域、東南部地域 発芽期にあたる8月中旬の断続的な降雨により株の枯死や生育不良が見受けられ、開花期の9月上旬から中旬の断続的な降雨により結実不良が発生し減収となった。 ○風水害：北部地域 8月12日から15日と9月21日の大雨により倒伏し、生育の停滞が発生し減収となった。 ○獣害：盛岡地域 8月下旬に熊が侵入し、圃場を歩き回ったことにより倒伏し、生育の停滞が発生し減収となった。 ○その他気象上の原因による災害（高温）：北部地域 発芽期以降の8月上旬から9月中旬の高温により結実不良及び子実の肥大不良が発生し、減収となった。
	地域インデックス方式		0	0	0.00%	
	計		24	9,021,720	26.28%	
蚕繭	春蚕繭		0	0	0.00%	
	初秋蚕繭		0	0	0.00%	
	晩秋蚕繭		0	0	0.00%	
合 計			63	14,637,066	4.33%	

令和4年産  
(引 受)

共済目的・区分		項目	組合員数	引受面積	共済金額	共済掛金調定額			交付金又は 納入保険料(B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
						総額	国庫負担額	農家負担額(A)		
大豆	全相殺方式	延実	90人	115,764.9 <sup>a</sup>	188,927,076円	10,563,791円	5,810,045円	4,753,746円	交 3,764,736円	8,518,482円
	地域インデックス方式	延実	4人	255.3	1,547,518	5,952	3,270円	2,682	交 971	3,653
そば	地域インデックス方式	延実	10人	625.6	644,331	25,201	13,857円	11,344	227	11,117

(被 害)

共済目的・区分		項目	被害組合員数	共済金	共済金/共済金額	被害の概況
大豆	全相殺方式	延実	40人	23,151,749円	12.25%	○土壌湿潤害：盛岡地域、中部地域、胆江地域 発芽後の6月下旬からの断続的な降雨により、株の枯死や生育不良が発生した。 7月末に天候が一時的に回復したものの、8月上旬から9月上旬までの低温・寡照や断続的な降雨により圃場の過湿状態が続いたため、被害が拡大した。 ○獣害：中部地域、東南部地域 発芽後から収穫期まで、葉や茎、子実の断続的なニホンジカによる食害が発生した。 ○病害：胆江地域 大豆モザイク病により、一部圃場で早期落葉による着莢不足や登熟不良が発生した。 ○風水害：盛岡地域 7月23日の大雨(72.5mm)で、圃場の一部に土砂が流入した。
	地域インデックス方式	延実	0人	0	0.00%	
そば	地域インデックス方式	延実	2人	126,667	19.66%	○土壌湿潤害：盛岡地域、磐井地域 出芽期の8月上旬から中旬にかけて、県内全域で断続的な降雨があり、土壌の過湿状態が続き、株の枯死や生育不良による着蕾数が減少した。

令和5年度  
(支 払)

共済目的・区分		項目	支払月日	実支払共済金 円	共済金支払財源					実支払共済金 共済金 %
					保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
大豆	半相殺方式		令和6年3月5日	1,026,706						
	全相殺方式		令和5年5月10日	23,151,749						
	地域インデックス方式		—	0						
ホップ			令和5年12月1日	4,588,640						
そば	全相殺方式		令和6年3月27日	9,021,720						
	地域インデックス方式		令和5年6月6日	126,667						
蚕繭	春蚕繭		—	0						
	初秋蚕繭		—	0						
	晩秋蚕繭		—	0						
合計				37,915,482	18,540,262	13,450,148	5,925,072	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

区分	項目	組合員数 人	引受棟数 棟	設置面積 ㎡	共済価額 円	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	手持共済 掛金 (A)±(B) 円
							総額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円		
	ガラス室Ⅱ類	2	2	810	10,299,150	8,239,320	14,424	7,191	7,233	交 6,904	14,137
	プラスチックⅠ類	6	13	7,889	107,949,315	107,839,666	480,008	191,783	288,225	交 185,283	473,508
	プラスチックⅡ類	10,093	19,357	2,966,715	10,087,417,137	8,160,218,788	155,983,066	76,230,710	79,752,356	交 47,630,700	127,383,056
	プラスチックⅢ類	4	4	9,167	229,241,303	176,415,490	147,741	71,348	76,393	交 30,317	106,710
	プラスチックⅣ類(甲)	61	94	67,416	899,620,363	754,122,841	3,570,318	1,662,071	1,908,247	交 501,361	2,409,608
	プラスチックⅣ類(乙)	26	39	38,601	604,933,156	469,628,379	2,844,473	1,348,822	1,495,651	交 73,742	1,569,393
	プラスチックⅤ類	9	10	4,573	59,215,730	50,609,995	269,854	123,091	146,763	交 29,055	175,818
	プラスチックⅥ類	138	841	162,965	404,946,546	324,524,282	5,281,259	2,636,358	2,644,901	交 1,149,673	3,794,574
	合計	10,339	20,360	3,258,136	12,403,622,700	10,051,598,761	168,591,143	82,271,374	86,319,769	交 49,607,035	135,926,804

- ・引受戸数、引受棟数については、後継者不足による廃業や作業委託による規模縮小などにより減少。
- ・共済金額については、復旧費用特約及び付保割合追加特約部分が増加したが、引受棟数の減少により減少。

(被 害)

(令和4年度)

区分	項目	被 害			損害の額 円	共 済 金 (円)					共 済 金 共済金額	備 考	
		組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	復旧費用			合 計
	ガラス室Ⅱ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	プラスチックⅠ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	プラスチックⅡ類	403	443	4	33,827,329	26,786,874	330,176	0	59,099	62,696	27,238,845	0.32%	
	プラスチックⅢ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	プラスチックⅣ類(甲)	2	3	0	339,194	274,185	0	0	0	0	274,185	0.04%	
	プラスチックⅣ類(乙)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	プラスチックⅤ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	プラスチックⅥ類	12	14	0	832,048	665,633	0	0	0	0	665,633	0.20%	
	合計	417	460	4	34,998,571	27,726,692	330,176	0	59,099	62,696	28,178,663	0.27%	

(注) 撤去費用(52,139円)について、令和5年度に共済金の支払いを行った。

(令和5年度)

区分	被 害			損 害 の 額 円	共 済 金 (円)						共 済 金 共済金額	備 考
	組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	復旧費用	合 計		
ガラス室Ⅱ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅠ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅡ類	960	1,134	5	75,189,832	59,816,881	622,244	0	60,320	12,933	60,512,378	0.74%	
プラスチックⅢ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅣ類(甲)	2	2	0	26,852	21,481	0	0	0	0	21,481	0.00%	
プラスチックⅣ類(乙)	1	1	0	181,414	145,131	0	0	0	0	145,131	0.03%	
プラスチックⅤ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅥ類	17	23	0	1,549,095	1,239,267	0	0	0	0	1,239,267	0.38%	
合 計	980	1,160	5	76,947,193	61,222,760	622,244	0	60,320	12,933	61,918,257	0.62%	

(注) 令和6年3月31日現在の支払実績である。

(被害の概況)

- ・主に、4月の低気圧通過に伴う強風による風害、2月～3月の冬型気圧配置、低気圧の影響による風害と雪害が発生した。火災による被害は3棟、また、熊等による獣害も9棟発生した。
- ・令和5年度は、980戸の組合員に対し61,918,257円の支払共済金、令和4年度事故による撤去費用には、1戸の組合員に対し52,139円の支払共済金となった。

(支 払)

実支払共済金 (円)	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金 100%
	保 険 金 (円)	手 持 掛 金 充 当 額 (円)	法 定 積 立 金 充 当 額 (円)	特 別 積 立 金 充 当 額 (円)	そ の 他 (円)	
61,918,257	4,543,448	57,374,809	0	0	0	100%

(6) 任意共済関係

ア. 建物共済

(引 受)

項目 区分	加入棟数 棟	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 棟 当 たり 平均共済金額 円	任意保険料 円	保険手数料 円
			純共済掛金 円	賦 課 金 円			
総合共済	13,080	79,546,100,000	187,906,297	72,353,730	6,081,506		
火災共済	82,805	1,069,548,580,000	635,692,304	520,040,045	12,916,473		
合 計	95,885	1,149,094,680,000	823,598,601	592,393,775	11,984,092	454,426,863	163,016,440

- ・棟数、共済金額ともに、経済的理由及び保険設計の見直し、他保険への加入により前年度より棟数3,625棟、共済金額4,409,513万円減少。
- ・共済掛金1,415,992,376円、任意保険割合は地震部分以外30%、地震部分50%、保険手数料割合：火災共済（一般造）40.50%、総合共済（一般造）23.14%

(事 故)

項目 区分	事故棟数 棟	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ)		再共済金 円	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	備考
			火災 円	風水害等 円			
総合共済	296	2,327,600,000	278,275,646	98,187,061	22,110,644	6.64	
火災共済	348	3,344,150,000			91,238,240		
合 計	644	5,671,750,000	278,275,646	98,187,061	113,348,884	6.64	

- ・風水害等の事故棟数の減少により前年度より棟数103棟、支払共済金59,070,312円減少した。

## (建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故棟数 棟	加入総共済金額 円	支払共済金 円	再共済金 円	支払共済金	備考
					加入総共済金額 %	
落雷	132	1,242,110,000	11,961,151	3,588,292	0.96	
積雪(暴風雪)	136	1,014,100,000	35,921,471	10,776,381	3.54	
水道管凍結	81	964,170,000	3,407,197	1,022,143	0.35	
強風	71	574,380,000	21,269,534	6,380,832	3.70	
建物外部からの物体の落下等	53	480,030,000	3,770,110	1,131,010	0.79	
車両の飛び込み等	50	385,200,000	7,801,414	2,340,411	2.03	
給排水設備	28	304,480,000	8,850,796	2,655,228	2.91	
建物内部での車両等の衝突	15	185,550,000	1,615,235	484,565	0.87	
火災：類焼	14	100,830,000	35,142,299	10,542,686	34.85	
火災：ストーブ	17	98,620,000	88,886,838	26,666,045	90.13	
地震	10	45,620,000	2,051,550	1,025,774	4.50	
火災：電気配線等の漏電	7	45,000,000	28,569,710	8,570,911	63.49	
火災：その他の原因による火災	4	44,000,000	47,833,590	14,350,075	108.71	
火災：風呂かまど	4	31,100,000	32,777,525	9,833,255	105.39	
火災：その他の電気器具等の加熱等	2	30,000,000	35,917,281	10,775,184	119.72	
火災：コンロ	4	25,000,000	251,999	75,597	1.01	
火災：たばこ	2	22,000,000	98,592	29,576	0.45	
盗難による毀損・汚損	2	15,290,000	69,070	20,720	0.45	
暴風雨	3	13,300,000	507,485	152,244	3.82	
土砂崩れ	2	13,000,000	888,496	266,548	6.83	
火災：マッチ・ライター	2	12,100,000	286,212	85,862	2.37	
大雨・豪雨	1	10,000,000	73,552	22,065	0.74	
火災：煙突・煙道	1	7,870,000	1,832,600	549,780	23.29	
火災：焚火	2	5,000,000	5,946,000	1,783,800	118.92	
火災：その他の火の粉	1	3,000,000	733,000	219,900	24.43	
合計	644	5,671,750,000	376,462,707	113,348,884	6.64	



イ. 農機具損害共済

(引 受)

項目 区分	加入台数 台	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 台 当 たり 平均共済金額 円	備 考
			純共済掛金 円	賦課金 円		
総合共済	22,552	75,066,130,000	168,613,763	119,767,036	3,328,580	
火災共済	2,732	4,778,960,000	3,335,579	2,381,360	1,749,253	
合 計	25,284	79,845,090,000	171,949,342	122,148,396	3,157,930	

・機体の廃棄及び経済的理由により、前年度より台数1,012台、共済金額62,020万円減少。

(事 故)

項目 区分	事故台数 台	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ) 円	被害率	備 考
				$\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	
総合共済	633	3,775,090,000	101,555,646	2.69	
火災共済	2	2,300,000	59,162	0.00	
合 計	635	3,777,390,000	101,614,808	2.69	

・前年度より火災事故による支払いの減少により事故台数16台、支払共済金6,310,204円の減少となった。

ウ. 保管中農産物補償共済

(引 受)

項目 区分	加入口数 口	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 口 当 たり 平均共済金額 円	任意保険料 円	備考
			純共済掛金 円	賦課金 円			
Aタイプ	8	8,000,000	14,000	6,000	1,000,000		
Bタイプ	1	1,000,000	4,550	1,950	1,000,000		
合 計	9	9,000,000	18,550	7,950	1,000,000	19,738	

・Aタイプ（120日間補償）は加入口数8口、共済金額800万円、Bタイプ（1年間補償）は加入口数1口、共済金額100万円となった。

(事 故)

※ 令和5年度の事故は無し。

## (農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故台数 台	加入総共済金額 円	支払共済金 円	支払共済金	備 考
				加入総共済金額 %	
衝突	365	2,227,530,000	38,949,754	1.75	
クローラーの断裂	58	516,770,000	8,643,117	1.67	
接触	72	343,270,000	8,052,718	2.35	
収穫物の巻き込み	11	101,460,000	643,392	0.63	
異物の巻き込み	19	91,040,000	1,753,171	1.93	
墜落	14	73,420,000	14,778,829	20.13	
転覆	15	65,550,000	9,588,857	14.63	
泥濘からの引上げ・脱出する際に生じた損害	10	48,530,000	849,942	1.75	
土中の石に接触	19	46,510,000	1,856,230	3.99	
フロントローダーの接触もしくは衝突による事故	8	40,500,000	1,854,899	4.58	
接触又は衝突に伴うタイヤの破損	5	34,630,000	291,303	0.84	
運搬中又は乗降作業中に発生した事故	5	33,760,000	4,482,827	13.28	
鳥獣害	6	29,270,000	296,971	1.01	
火災	9	27,360,000	6,785,277	24.80	
突風	2	25,010,000	460,031	1.84	
雪崩等の雪害	4	17,190,000	901,724	5.25	
コントロールボックスの損害	6	15,390,000	259,612	1.69	
2回目以降キャビンガラスの衝突・接触	5	14,500,000	204,967	1.41	
動力伝達装置・油圧駆動装置の損害	1	13,000,000	144,862	1.11	
ミッションの損害	1	12,700,000	816,325	6.43	
合計	635	3,777,390,000	101,614,808	2.69	

## (7) 収入保険

(引受関係)

県目標 経営体数 (A)	R 5 加入経営体数			R 4 加入 経営体数 (C)	目標 達成率% (B/A)	進捗率% (B/C)
	個人	法人	合計 (B)			
4,034	3,730	312	4,042	3,736	100.2	108.2

※事業開始月令和5年4月～令和6年3月で集計

(支払関係)

内訳	支払件数	支払保険金等
	経営体	円
個人	1,648	1,244,562,607
法人	143	658,536,999
計	1,791	1,903,099,606

※令和5年4月1日から令和6年3月31日にNOSA I全国連から加入者に支払われた分。

※保険金等の主な被害状況・品目の割合について

低温・日照不足46.9%、病害15.1%、高温9.3%。品目は、水稻52.5%、野菜30.4%、果樹5.2%となっている。

(つなぎ資金)

内訳	貸付件数	貸付金額
	経営体	円
個人	44	97,740,000
法人	21	100,210,000
計	65	197,950,000

※令和5年4月1日から令和6年3月31日にNOSA I全国連から加入者に融資された分。

※つなぎ融資に係る主な被害状況・品目の割合について

高温40.0%、低温・日照不足13.8%、病害10.8%。品目は、野菜62.9%、花き13.5%、水稻12.4%となっている。

## (8) 業務関係

### ア. 主な処理事項

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R5. 4. 3	辞令交付式	本所・各地域センター
4. 12	第1回監事会	本所
4. 13 ~ 4. 14	北海道・東北地区農業共済組合参事会議	宮城県
4. 14 ~ 4. 19	内部監査	本所・各地域センター
4. 20	第1回余裕金運用管理委員会	本所
4. 20	第1回岩手県農業共済組合コンプライアンス改善委員会	本所
4. 24	損害評価会農作物共済（水稻：帳簿全相殺方式）部会	本所 【TV会議】
4. 25 ~ 5. 15	定時決算監査	本所・各地域センター
4. 25	令和6年度一般職職員採用一次試験（大卒等）	本所
4. 26	令和5年度全国広報参事等会議	東京都 【TV会議】
4. 28	損害評価会畑作物共済（大豆：全相殺方式）部会	本所 【TV会議】
4. 28	辞令交付式	北部地域センター
5. 1	辞令交付式	北部地域センター
5. 2	5月企画会議	本所 【TV会議】
5. 9	第1回総務委員会並びに第1回事業委員会の合同会議	本所
5. 15	定時決算監査の講評	本所 【TV会議】
5. 16	第1回理事会	本所
5. 16	第2回監事会	本所
5. 18 ~ 5. 19	北海道・東北地区農業共済組合長会議	秋田県
5. 23	令和6年度一般職職員採用二次試験（大卒等）	本所
5. 30	第2回理事会	ツガワ未来館 アピオ
5. 30	第9回通常総代会	ツガワ未来館 アピオ
5. 31	損害評価会畑作物共済（そば：インデックス方式）部会	本所 【TV会議】
6. 2	岩手県農業保険加入推進協議会通常総会	本所
6. 2	岩手県農業保険加入推進協議会第1回加入推進会議	本所
6. 22	岩手県常例検査（現物検査）	本所・中部・磐井地域センター
6. 22	6月企画会議	本所
6. 22	第3回監事会	本所
6. 22	第3回理事会	本所

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R5 . 6 . 22	役員研修会	本所
6 . 23	職員研修会	本所 【TV会議】
6 . 23	第1回全国特定組合長・会長会議	東京都
6 . 23	全国農業共済協会第144回通常総会	東京都
6 . 23	全国農業共済組合連合会第22回通常総会	東京都
7 . 3 ~ 7 . 5	地域センターとの協議	本所・地域センター
7 . 5	岩手県選出国會議員への予算要請	盛岡市・滝沢市
7 . 10	第2回余裕金運用管理委員会	本所 【TV会議】
7 . 12	第1回全国参事会議	東京都
7 . 14	第1回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
7 . 21	農業共済団体の運営状況に関する農林水産省とのヒアリング	東京都 【TV会議】
7 . 31	辞令交付式	宮古地域センター
8 . 1	辞令交付式	宮古地域センター
8 . 10	第4回理事会	本所
8 . 10	8月企画会議	本所
8 . 23 ~ 9 . 1	岩手県常例検査	本所・中部・磐井・ 東南部地域センター
8 . 31	辞令交付式	本所・ 盛岡地域センター
9 . 1	辞令交付式	本所
9 . 1	岩手県常例検査講評	本所 【TV会議】
9 . 6	第2回全国特定組合長・会長会議	東京都
9 . 6	全国農業共済協会第145回臨時総会	東京都
9 . 6	全国農業共済組合連合会第23回臨時総会	東京都
9 . 8	農業共済功績者表彰岩手県審査委員会	本所
9 . 8	第2回総務委員会並びに第2回事業委員会合同会議	本所
9 . 15	岩手県農業保険加入推進協議会第2回加入推進会議	本所
9 . 20	第5回理事会	本所
9 . 20	第4回監事会	本所
9 . 21	令和6年度一般職職員採用一次試験（高卒）	本所
9 . 27	9月企画会議	本所 【TV会議】
9 . 27	辞令交付式	盛岡地域センター
10 . 3 ~ 10 . 6	内部監査	本所・ 各地域センター

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R5 . 10 . 11	第2回全国参事会議	東京都
10 . 12	令和6年度一般職（高卒）職員採用二次試験	本所
10 . 13	辞令交付式	胆江地域センター
10 . 13	第2回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
10 . 18 ~ 11 . 2	定時中間監査	本所・各地域センター
10 . 24	第2回コンプライアンス改善委員会	本所
10 . 24	10月企画会議	本所
10 . 26	第3回総務委員会並びに第3回事業委員会の合同会議	本所
10 . 26	第3回余裕金運用管理委員会	本所
10 . 31	辞令交付式	中部地域センター
11 . 2	定時中間監査の講評	本所
11 . 7	第5回監事会	本所
11 . 7	第6回理事会	本所
11 . 22	第1回臨時総代会	盛岡グランドホテル
11 . 24	損害評価会畑作物共済（ホップ）部会	本所 【TV会議】
11 . 28	全国NOSAI大会及びNOSAI職員全国研修集会	東京都 一ツ橋ホール
11 . 28	岩手県選出国會議員を囲む会	東京都 ホテルグランドアーク 半蔵門
11 . 30	損害評価会農作物共済（麦：半相殺・全相殺・災害収入共済方式）部会	本所 【TV会議】
12 . 4	磐井地域センター統括理事互選会	磐井地域センター
12 . 5	12月企画会議	本所
12 . 8	第3回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
12 . 11	損害評価会農作物共済（水稻：半相殺方式）部会	本所 【TV会議】
12 . 12	会計検査院実地検査	本所
12 . 15	損害評価会果樹共済（ぶどう）部会	本所 【TV会議】
12 . 21	第7回理事会	本所
12 . 21	総務委員会互選会	本所
12 . 21	第6回監事会	本所
R6 . 1 . 19	第4回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
1 . 22	第4回余裕金運用管理委員会	本所 【TV会議】
1 . 23 ~ 1 . 25	コンプライアンス研修会（一般職・管理職）	本所
1 . 27	令和5年度都道府県農業保険制度関係担当者及び農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議	東京都 【TV会議】

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R6 . 2 . 6	岩手県農業共済組合役員補欠選任候補者推薦会議	本所 【TV会議】
2 . 7	2月企画会議	本所
2 . 7	損害評価会家畜共済部会	本所
2 . 7	家畜診療所運営委員会	本所
2 . 8	第2回北海道・東北地区農業共済組合参事会議	宮城県
2 . 13	第4回総務委員会並びに第4回事業委員会の合同会議	本所
2 . 14	農業共済新聞全国研修集会	東京都
2 . 15	第3回全国参事会議	東京都
2 . 15	全国広報委員会議	東京都
2 . 21	第8回理事会	本所
2 . 27	損害評価会畑作物共済（大豆：半相殺方式）部会	本所 【TV会議】
2 . 29	損害評価会果樹共済（りんご）部会	本所 【TV会議】
3 . 6	岩手県農業保険加入推進協議会臨時総会	本所
3 . 6	岩手県農業保険加入推進協議会第3回推進会議	本所
3 . 8	第2回臨時総代会	本所 【TV会議】
3 . 11	第5回余裕金運用管理委員会	本所 【TV会議】
3 . 15	3月企画会議	本所
3 . 18	損害評価会畑作物共済（そば）部会	本所 【TV会議】
3 . 19	第5回総務委員会並びに第5回事業委員会の合同会議	本所
3 . 19	統括理事互選会	本所
3 . 22	第3回全国特定組合長・会長会議	東京都
3 . 22	全国農業共済協会第147回臨時総会	東京都
3 . 22	全国農業共済組合連合会第27回臨時総会	東京都
3 . 22	損害評価会農作物共済（水稲：全相殺・品質・インデックス方式）部会	本所 【TV会議】
3 . 27	第9回理事会	本所
3 . 27	学識経験監事推薦委員会議	本所
3 . 27	第7回監事会	本所
3 . 29	辞令交付式	本所・ 宮古地域センター

## イ. 総代会

### (ア) 通常総代会

令和5年5月30日 午後1時30分

総代会開催日現在総代数 (A)	225 人	出席率
本人出席 (B)	112 人	49.78%
代理出席	1 人	0.44%
書面出席	108 人	48.00%
出席者計 (C)	221 人	98.22%

#### 提出議案及び議決事項

- 議案第1号 岩手県農業共済組合定款の一部変更について  
議案第2号 岩手県農業共済組合事業規程の一部変更について  
議案第3号 令和4年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案の承認について  
議案第4号 令和5年度事業計画の設定について  
議案第5号 令和5年度事務費賦課総額及び賦課単価の決定について  
議案第6号 令和5年度役員報酬の総額及び顧問の報酬の年額の決定について  
議案第7号 令和5年度損害評価会委員、損害評価員、共済部長及び家畜診療所運営委員の手当等の決定について  
議案第8号 特別積立金の取崩額決定について  
議案第9号 余裕金の運用先の決定について  
議案第10号 借入金の方法、利率及び償還方法の決定について

### (イ) 第1回臨時総代会

令和5年11月22日 午後1時30分

総代会開催日現在総代数 (A)	224 人	出席率
本人出席 (B)	95 人	42.41%
代理出席	—	—
書面出席	127 人	56.70%
出席者計 (C)	222 人	99.11%

#### 提出議案及び議決事項

- 議案第1号 岩手県農業共済組合定款の一部変更について  
議案第2号 岩手県農業共済組合事業規程の一部変更について  
議案第3号 農作物共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について  
議案第4号 園芸施設共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について  
議案第5号 「農業共済団体に対する監督指針」(令和5年3月改正)における実施体制の改善計画について



(ウ) 第2回臨時総代会 令和6年3月8日 午後1時30分

総代会開催日現在総代数 (A)	222 人	出席率
本人出席 (B)	129 人	58.11%
代理出席	—	—
書面出席	84 人	37.84%
出席者計 (C)	213 人	95.95%

提出議案及び議決事項

- 議案第1号 令和5年度業務収支予算及び家畜診療所勘定収支予算の更正について
- 議案第2号 総会議事運営規則の一部改正について
- 議案第3号 総代会議事運営規則の一部改正について
- 議案第4号 職員給与規則の一部改正について
- 議案第5号 役員の補欠選任について

ウ. 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増 減	摘要
61,525人	59,028人	△ 2,497人	

エ. 役職員その他

(ア) 役職員

役員数	理 事						監 事		
	常勤	1人	非常勤	18人	計			19人	3人
職員数		参事	部(室)長	センター長	総務、経理	収入保険	収穫共済	資産共済	家畜
	男	1人	5人	7人	26人	20人	36人	47人	28人
	女				15	3	12	6	8
	計	1	5	7	41	23	48	53	36

役員数	合 計		
	22人		
職員数	診療所	監査室	合計
	26人	1人	197人
	14		58
	40	1	255

令和4年4月より全国農業共済組合連合会に1名在籍出向中。

(イ) 総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員、家畜診療所運営委員

総 代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員	家畜診療所運営委員
222人	3,560人	487人	3,355人	8人

## 8. 剰余金処分案

単位：円

区分	項目	繰越不足金	当期剰余金	未処分剰余金
農作物共済勘定		0	43,313,229	43,313,229
園芸施設共済勘定		0	82,053,068	82,053,068
任意共済勘定		0	351,915,415	351,915,415

上記未処分剰余金を下記のとおり処分する。

単位：円

区分	項目	法定積立金		特別積立金		計	
		当期	累計	当期	累計	当期	累計
農作物共済勘定		21,656,615	2,256,222,715	21,656,614	1,171,668,945	43,313,229	3,427,891,660
園芸施設共済勘定		41,026,534	641,371,019	41,026,534	272,214,700	82,053,068	913,585,719
任意共済勘定		175,957,708	7,588,250,994	175,957,707	3,692,297,577	351,915,415	11,280,548,571
合計		238,640,857	10,485,844,728	238,640,855	5,136,181,222	477,281,712	15,622,025,950

## 9. 不足金処理案

単位：円

区分	項目	繰越不足金	当期不足金	未処理不足金
家畜共済勘定		139,053,306	99,519,107	238,572,413
果樹共済勘定		0	1,715,049	1,715,049
畑作物共済勘定		0	5,925,072	5,925,072
家畜診療所勘定		0	16,429,513	16,429,513

上記未処理不足金を下記のとおり処理する。

単位：円

区分	項目	法定積立金による補填	特別積立金による補填	補填額合計	繰越不足金
家畜共済勘定		0	0	0	238,572,413
果樹共済勘定		1,715,049	0	1,715,049	0
畑作物共済勘定		5,925,072	0	5,925,072	0
合計		7,640,121	0	7,640,121	238,572,413

参考

当年度不足金補填後

単位：円

区分	項目	法定積立金累計	特別積立金累計
家畜共済勘定		0	0
果樹共済勘定		135,533,164	40,822,551
畑作物共済勘定		283,738,010	169,973,968
合計		419,271,174	210,796,519

家畜診療所勘定

単位：円

区分	項目	繰越剰余金による補填	繰越不足金	繰越剰余金累計
家畜診療所勘定		16,429,513	0	322,110,822